

受験は団体戦

行事に忙しい日々が終わり、来週は期末考査です。三年生になってから、休み時間も単語帳をめくったり問題集を解いたり、質問に来たりする人が増えて、受験生としての意識が高まってきたように思います。昨年以上に勉強を頑張っている人も見受けられます。また、行事では修学旅行も運動会も3年生らしい姿が見られました。しかし一方で、気が抜けてしまったのか日々の生活のけじめをおろそかにしている場面も見かけます。例えば、朝の登校が遅くなっている、8:20の予鈴で教室に入らない、1分前着席をせず気にしていない、トイレの使い方が悪いなどです。もちろん全員ではなく、多くの人はしっかり守ろうとしています、全体的に緩んでいるような気がして心配しています。

厳しいことを言いますが、受験を特別視しないでください。受験はみんな乗り越えてきた道です。自分達だけではありません。実際にはこの一年は大変さや生活が変わることもあるでしょうが、受験があるからといってやるべきことをやらないのは甘えです。このままですと行事のような楽しいことだけ頑張る学年…になりかねません。

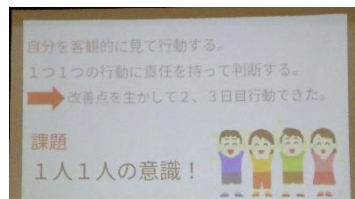
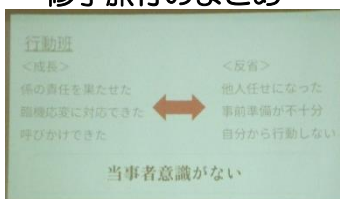
皆さんに意識してほしいことがあります。受験は個人で受けるものですが、実は団体戦だということです。

人は環境によっても大きく変わります。自分が騒ぎたいから自由にする、自分が勉強したいから仕事をしないとといったようなことがあれば、当然その裏では、我慢したり苦しんだり負担になったりする人が出ます。このような誰かが我慢をずっとしたり、重い負担がかかったりする学年はどう思いますか。その我慢や負担をする「誰か」がもし自分や自分の大切な友達だったとしたら…。

みんなで頑張れる環境を作ることで、この青学年はもっと安心して目標を目指せるような、居心地のよい学年になります。そのためには、自分勝手に解釈しないで、自分を相手の立場に置き換えてみて、本当にしてよい行動かと考えることが必要です。（参考：「作られた『物語』を超えて」）みんなで頑張って乗り越えて、最高の卒業式を迎えることが今年度の最大の目標です。そのためには個人個人が自立することが大切です。（修学旅行実行委員の言っていた「当事者意識」です。）いつも気を張り詰めていなければいけないわけではなく、適度な発散や休憩は必要です。学校で友達と楽しく過ごすのも大切なことなので、前向きに発散できるような雰囲気にするのも団体戦の一つの要素です。

修学旅行のまとめ

実行委員がアンケートをもとに今後につながるよう、成果と課題を挙げました。実行委員会では、7割成功、3割課題と結論づけました。1日目の行動の反省を2日目以降に意識して行動できたところから、失敗から学び成功につなげる学年の成長が挙げられました。スローガンである「配慮する」に関しては、こういった場面で「配慮する」のかという具体的な想定、考えが不足していたということで当事者意識を高めていこうと、声掛けがされました。修学旅行で学んだこと、発揮できた良さを日常生活に生かしていきましょう。



学年の先生のつぶやき

～今週は宮澤先生より～

小学生の頃はあんなに成績がよかったのに…。私は中学生になってから急に成績を落としました。同世代の周りの子と比べると、何かを「読む」スピードが非常に遅く、また、先生の話もただ聞いているだけでは何も頭に入らないのです。速いスピードの授業、膨大な宿題の量、そして長い通学時間にやられる毎日でした。ある日、私は先生に「家がみんなより遠いから宿題が終わらない」と弱音を吐きました。すると急に先生の目の色が変わり、「あなたはそれを乗り越えるだけの努力をせず言い訳をしている。悔しくないのか。それならずっとこのままです。」と言いました。私は一瞬ムカッとなりましたが、すぐに自分が恥ずかしくなりました。どんな理由があろうが、ことの本质から目を背けて自分を正当化して生きようが自分の人生。自分を一番知っているのは自分しかいない。誰かが自分を変えてくれることなんてない。どんな状況でも前向きに努力できる人が本当に勝負に勝てる人なのです。その後、少し時間はかかりましたが、私は先生の話を書くときは必ずメモを取るようになりました。また、人よりできない分、何時間も多く勉強時間を取りました。ワークの間違えに★をつけて、自分のテンションを上げながら繰り返す勉強法もこの時期に発見しました。電車の中でも単語帳の勉強や、友達と勉強内容のクイズをするようになりました。勉強場所はシンとした空間より、少し音のある空間が長時間勉強スタイルの私にはあっているとわかりました。

高校に入り、友達が「あなたの社会のプリントのメモは本当に良いからコピーさせてほしい」と言われ、テスト前に何人もやってきました。私は自分のためにしたことだったけれど、それが人のためになったことが嬉しいと感じました。そして先生になった今も、そんな悩みをもつみんなを助けたいと思っています。

<来週の予定>

日	曜	給食	1	2	3	4	5	6	学校行事等
26	月	—	国	数	美	—	—	—	期末考査
27	火	—	英	技家	音	—	—	—	
28	水	—	社	理	保	—	—	—	
29	木	○	①	②	③	⑤	—	—	5. 6 カット
30	金	○	○	○	○	○	○	総	

6/ 26 (月) ～28 (水)

今年度は、考査最終日に給食がありません。そのため最終日もテスト終了後、下校となります。

6/ 30 (金) ⑥総合 修学旅行事後学習 クラス発表

各班、仮説に基づいて検証したことについて発表します。



修学旅行実行委員の皆さんは学年のことをよく考えて、学年に配慮しながら、成功に向けて頑張りました。先日のまとめも内容がよく練られていました。実行委員の皆さんお疲れ様でした。

修学旅行の写真はまた今後のお便りで紹介していきます。

